



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Weekly Report

RI 会長テーマ Reach Within to Embrace Humanity

クラブ会長テーマ 己を理してクラブと社会に貢献しよう

第 2077 回例会

日 時 : 平成 24 年 1 月 18 日

会 場 : 例会場

司 会 : S A A

井上委員

開会点鐘

関 会長

斉 唱 : ロータリーソング「我らの生業」

お客様の紹介

関 会長

藤田 哲晴様 (東京立川 RC)

会長報告

関 会長

●東京高輪ロータリークラブより

「東日本大震災復興支援チャリティコンサート」のご案内

日 時 2 月 27 日 (月) 19 時開演

場 所 品川区総合区民会館 きゅりあん

ピアノ・ヴァイオリン演奏と歌

ゲストスピーカー 南相馬市よつば保育園副園長

チケット 前売り 3,500 円

事務局へ 2/13 まで申込みください

幹事報告

木島幹事

●佐藤勝則会員の実父、佐藤勝夫様をご逝去されました。郡山斎場にて通夜・告別式が行われます。

委員長報告

●寺澤広報委員長

年末には横断幕の設置にご協力いただきありがとうございました。撤去を 2 月 1 日 (水) 例会後に行いますので、お手伝いをお願いいたします。

●小川国際奉仕委員長

本年度第 2 回目のワンコイン募金にご協力をお願いします。(1/18 の募金額 21,500 円)

クラブフォーラム

理事会報告

関 会長

●退会者について

曾我泰夫会員と遠藤修三会員より、12 月末付けで退会届ができました。残念ではありますが受理いたしました。

●2012-13 年度 地区委員の承認について

新世代委員会：青少年交換委員 吉野利春会員

R 財団委員会：奨学・学友委員 村上隆秀会員

2 名を承認いたします

●米山奨学委員会より世話クラブの依頼について

4 月より、一橋大学院生 (韓国・男性) の世話クラブを引き受けることを承認いたしました。

●東日本大震災義援金について

岡本 (貞) 東日本大震災復興支援対策委員長
クラブより地区に拠出した 110 万円の義援金を有効に支援するために、第 2520 地区 (宮城県) のガバナーを務められた皆川氏 (岩出山 RC) を村上会員より紹介していただきました。大きな被害のあったクラブもしくは団体を支援先として紹介していただけるよう依頼の手紙を出しました。返事がきましたら報告いたします。当クラブも意識を高くして復興支援に協力していきたいと思っております。



R. I. 第 2750 地区 多摩中グループ

東京国立ロータリークラブ

会 長 : 関 重 寿 幹 事 : 木 島 常 明

例 会 日 : 毎 週 水 曜 日 例 会 場 : 谷 保 天 満 宮 社 務 所 2 階 東 京 都 国 立 市 谷 保 5209 TEL042-576-5123

事 務 所 : 東 京 都 国 立 市 中 1-9-36 KK ビ ル 4F TEL : 042-575-0770 FAX : 042-572-8666

E - m a i l : kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp

U R L : http://kunitachi-rc.com/

会 報 委 員 : 遠 藤 直 孝 山 口 康 雄 岡 本 貞 雄 辻 伸 敏

●**関会長** 新世代委員会の皆様ご苦勞様でした。今日で命のポスター展撤去ですね。会員の方々でお手伝い出来る方おられましたら、よろしくお願ひ致します。

●**木島幹事** 寒さが続きますね。風邪対策に万全を期して頑張りましょう。

●**津戸会員** 来る2月3日節分追儺式を行います。ロータリー講中は木島幹事を講元にお願ひしました。よろしく。

●**高柳会員** 今年は喜寿の誕生月になります。また夫婦共1月が誕生月です。お祝ひしていただき、ありがとうございます。



▲慶事の祝
(喜寿・金婚式)
高柳栄造会員

ニコニコBOX 合計9,000円累計843,000円

出席報告

山崎出席委員

1月18日 在籍48名中 出席39名

前々回(12月21日)の 出席率97.67%

閉会点鐘

関 会長

ロータリー財団ニュース

2012年1月

ロータリーの2億ドルのチャレンジ 目標額をついに達成

国際ロータリーは、ポリオ撲滅を目的としたビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からの補助金に依る「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」の目標額2億ドルをついに達成しました。1月17日現在、募金総額は2億260万ドルとなっています。

ロータリー財団の管理委員を務めるジョン F. ジャーム氏は、サンディエゴで開催中の国際協議会で、次のように述べました。「私たちは、今回の達成を祝うべきですが、これで募金やポリオへの認識向上運動を止めるわけではありません。全世界からポリオが根絶されるまでは、この活動を止めることはできません」

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からロータリーに授与された3億5,500万ドルのチャレンジ補助金に依るため、ロータリーは、独自に目標2億ドルを集める募金キャンペーンを展開してきました。ポリオはワクチンで予防が可能であるにもかかわらず、現在も子どもたちがポリオに感染している国があります。集められた資金は全額、感染者が出ているこれらの国での予防接種の支援に充てられます。

目標達成のニュースに続き、ゲイツ財団の最高執行責任者であるジェフ・レイクス氏が、新たな追加補助金をロータリーに授与することを国際協議会で発表しました。「今回のロータリーの素晴らしい達成を称えるとともに、皆さまのさらなるご健闘を願ひ、当財団は、さらに5千万ドルの追加補助金を授与することを決定しました。これにより、私たちのパートナーシッ

プがさらに発展することを願っています」 さらに、レイクス氏は次のように続けました。「世界からポリオを撲滅する活動は、ロータリーが始めたものであり、これからも、民間による募金や草の根の参加を促し、ポリオ撲滅を各国政府の優先項目として掲げてもらうために、ロータリーが中心的な役割を果たしていくでしょう」

ゲイツ財団からの5,000万ドルの新たな補助金は、ロータリーからの上乗せ寄付を条件とするものではありません。

1988年以来、ポリオの発症数は99%減少し、年間35万件だった当初と比べ、2011年にはわずか650件となりました。現在、野生ポリオウイルスは、4カ国(アフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタン)のみに常在しています。このうち、インドでは、1月13日までの1年間、ポリオ無発症の状態を維持しており、常在国のリストから外される可能性が高くなっています。

しかし、上記以外の国々でも、常在国からのウイルス流入による感染の危険が今なお続いています。アフリカ大陸では、2011年にチャドとコンゴ民主共和国でポリオが流行しました。また、同じく2011年、中国で10年ぶりに、少数ながらポリオの新たな感染者が確認され、このウイルスがパキスタンから流出したものであることが分かっています。